

2. 変更の内容

変更箇所には、下線を付して表示しております。

3. 本吸収分割によってベルグが承継する事業の概要

(変更前)

(1) 本吸収分割によって承継する分割対象事業の最近3年間の経営成績			
決算期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
売上高	<u>6,980</u> 百万円	<u>7,501</u> 百万円	<u>7,575</u> 百万円
営業利益	<u>462</u> 百万円	<u>493</u> 百万円	<u>272</u> 百万円
(2) 本吸収分割によって承継する分割対象事業の資産、負債の項目及び金額(平成29年3月31日現在)			
資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
流動資産	<u>1,203</u> 百万円	流動負債	<u>1,560</u> 百万円
固定資産	<u>2,196</u> 百万円	固定負債	<u>822</u> 百万円
合計	<u>3,399</u> 百万円	合計	<u>2,382</u> 百万円

(変更後)

(1) 本吸収分割によって承継する分割対象事業の最近3年間の経営成績			
決算期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
売上高	<u>6,637</u> 百万円	<u>7,116</u> 百万円	<u>7,071</u> 百万円
営業利益	<u>447</u> 百万円	<u>489</u> 百万円	<u>256</u> 百万円
(2) 本吸収分割によって承継する分割対象事業の資産、負債の項目及び金額(平成29年3月31日現在)			
資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
流動資産	<u>1,149</u> 百万円	流動負債	<u>1,490</u> 百万円
固定資産	<u>1,924</u> 百万円	固定負債	<u>800</u> 百万円
合計	<u>3,073</u> 百万円	合計	<u>2,290</u> 百万円

5. 本株式取得(ベルグの株式)の取得株式数、取得前後の所有株式の状況及び取得対象事業の取得価額(本株式取得及び本吸収分割の対価の合計額)

(変更前)

(4) 取得対象事業の取得価額	取得対象事業の取得価額 <u>2,700</u> 百万円(※1) アドバイザー費用等(概算) <u>13</u> 百万円(※2) 合計(概算) <u>2,713</u> 百万円
-----------------	--

※1 取得価額は、本株式取得によるベルグの発行済株式の全部の取得と本吸収分割による分割対象事業の取得の対価の合計金額を記載しております。ベルグによるプレシャスへの本吸収分割の対価の支払は当社が金融機関から調達した資金を貸し付けることにより行う予定です。

※2 アドバイザー費用等には、取得にあたって支払う手数料、報酬その他費用等の額を含みます。

(変更後)

(4) 取得対象事業の取得価額	取得対象事業の取得価額 <u>2,400</u> 百万円(※1) アドバイザー費用等(概算) <u>64</u> 百万円(※2) 合計(概算) <u>2,464</u> 百万円
-----------------	--

- ※1 取得価額は、本株式取得によるベルグの発行済株式の全部の取得と本吸収分割による分割対象事業の取得の対価の合計金額を記載しております。ベルグによるプレシャスへの本吸収分割の対価の支払は当社が金融機関から調達した資金を貸し付けることにより行う予定です。
- ※2 アドバイザリー費用等には、取得にあたって支払う手数料、報酬、資金調達におけるアレンジメントフィーその他費用等の額を含みます。

3. 公正性・妥当性を担保するための措置

本株式取得の相手先であるプレシャスは、当社の高橋洋二取締役及び芦田幸一取締役が代表取締役を兼任していることから、利益相反を回避し、公正性・妥当性を担保するために次の措置をとっております。

具体的には、取得対象事業の取得についての取締役会決議においては、高橋洋二取締役及び芦田幸一取締役は特別利害関係を有する取締役に該当する可能性があることから、取締役会の審議・決議には参加していません。また、取得対象事業の取得については、監査等委員会の承認を得ております（なお、芦田幸一取締役は、監査等委員であるところ、当該承認に係る監査等委員会の審議・決議にも参加していません）。今回の取得対象事業から一部店舗を除外することについても、取締役会決議及び監査等委員会の承認を得ておりますが、いずれも上記と同様の措置をとっております。

さらに、取得対象事業の取得については、独立した第三者機関である山田ビジネスコンサルティング株式会社に財務デューデリジェンスならびにベルグ普通株式および分割対象事業の価値算定を依頼し、その結果を勘案し取得対象事業の取得価額を決定しておりました。今回、取得対象事業から一部店舗を除外することとしましたので、改めて取得価額を決定する必要が生じました。そこで、同社に対して、再度財務デューデリジェンスおよび分割対象事業の価値算定を依頼し、その結果を勘案し、一部店舗を除外した後の取得対象事業の取得価額を決定いたしました。

4. 子会社の商号変更について

平成29年10月1日付で子会社化する株式会社ベルグの四月は、同日付で商号を以下のとおり変更する予定です。

新商号：株式会社ユニマットキャラバン（英文表記：Unimat Caravan Inc.）

5. 今後の見通し

本変更後の取得対象事業の取得に伴う当社連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、重要な影響を与える見込みが生じた場合には、確定後速やかにお知らせいたします。

（参考）当期業績予想（平成29年5月12日公表）および前期実績

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益
当期業績予想 (平成30年3月期)	44,590	2,210	1,700	1,570
前期実績 (平成29年3月期)	44,243	2,114	1,621	1,341

以上